取扱説明書	SH-320

ご使用になる前によくお読みください。

Digital Wireless Audio Solution

最初にご確認ください

セット内容

- ●本体 ………………………… 1個
- ●ヘッドセット ………………… 1個
- ●充電ケーブル ………………… 1本
- ●ストラップ …………………… 1本
- ●取扱説明書（本書） ………… 1部
- ●簡易マニュアル ……………… 1部

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1.安全にご使用いただくために

⚠	警　告
⚠	濡れた手で本製品に触らないでください。 ▲感電や故障の原因となる恐れがあります。
⚠	本製品のコネクタ部・プラグ部にホコリ、ゴミが付着している状態で充電しないでください。 ▲火災や故障、破損の原因となる恐れがあります。
⚠	お客様ご自身で本製品の内部を開けたり、修理や改造をしないでください。 ▲火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。
⚠	本製品を水などの液体で濡らさないでください。 ▲火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。
⚠	変形、液漏れなど異常に気がついたら使用を中止してください。 ▲火災や発熱の原因となる恐れがあります。
⚠	本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所での設置・保管はしないでください。 ▲火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。
⚠	本製品が濡れている時は絶対に充電しないでください。 ▲火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。
⚠	十分な充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を終えてください。 ▲所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。
⚠	ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師にご相談の上で使用してください。

2.良好な通信を行うために

- ●見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや壁などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- ●無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- ●IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- ●無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

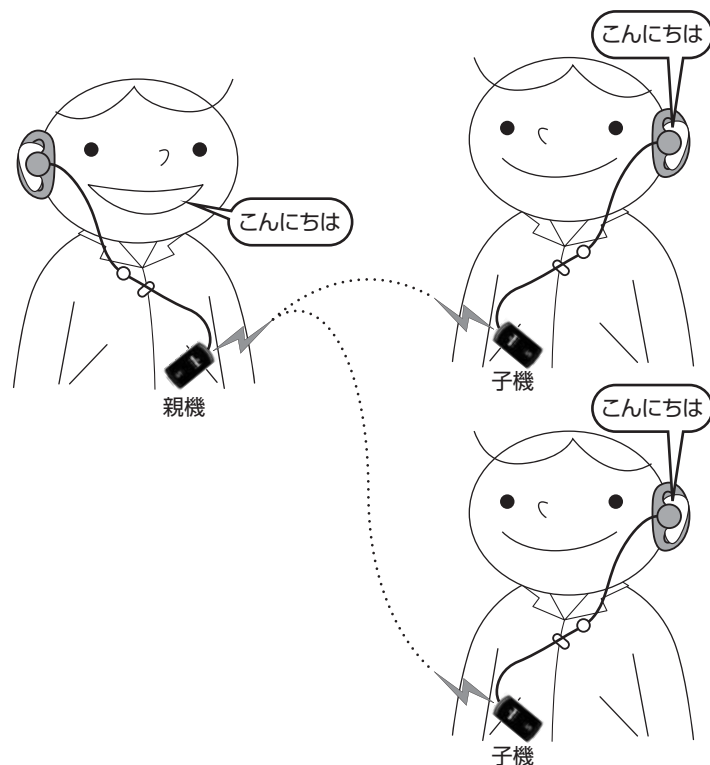
3.充電式電池について

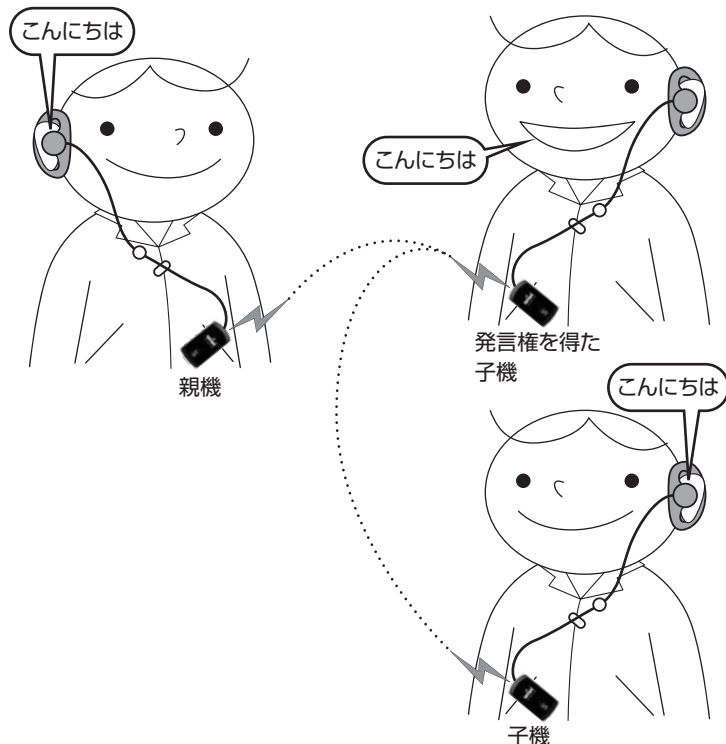
- ●電池は使用状況によって異なりますが、約300～400回繰り返し充電できます。
- ●電池保護のために1ヶ月に1回は充電を行ってください。
- ●電池は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
- ●十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご使用いただけない場合は、電池の寿命です。弊社では電池の交換を行っておりませんので、新しい製品をお買い求めください。
- ●本製品はリチウムイオン電池を使用しています。本製品を廃棄する場合は各自治体の指示に従った方法で正しく廃棄してください。

4.セット内容

5.主な使用方法

■親機の音声を複数の子機で聞く

1台の親機の音声を同時にみんなで聞くことができます。

■子機の音声をみんなで聞く

先着順で最大2台の子機が同時に発言権を得ることができます。
※親機の操作で発言権の解除・拒否ができます。

6.各部の名称と働き

7.充電方法

⚠注意 ・はじめてご使用になるときは、LEDが緑色に点灯するまで充電してください。
・必ず付属のUSBケーブルで充電してください。

①付属の充電ケーブルを本体に差し、パソコンなどの電源供給ができるUSBポートに接続すると充電が開始されます。
②LEDが緑色点灯になれば充電完了です。

■充電の時期

LEDが消灯したら、上記の方法で充電してください。
※「14.仕様」の連続使用時間を参考に充電してください。
※LEDでの電池残量の案内はありません。

8.充電状態の表示

状　態	LED
充電時	赤色点灯
充電完了時	緑色点灯

充電時

赤色点灯

充電完了時

緑色点灯

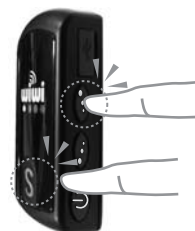
9.親機モード・子機モードの設定方法

本製品は親機1台と子機1台以上をワイヤレス接続して使用します。
設定方法は以下の通りです。

■親機モードの設定方法

①ボリュームアップのボタンを押した状態で電源ボタンを約2〜3秒間長押しして電源をONにします。

②LEDが点灯し、ヘッドセットからビープ音が2回鳴ります。LEDはそのまま点灯し続けます。

③ボリュームアップボタンを押しながら多機能(S)ボタンを押して、チャンネルを設定します。

チャンネルLEDの点灯が下記の順に変わります。
（青色 ▶ オレンジ色 ▶ 赤色 ▶ 緑色）

※チャンネルメモリー機能:
電源をOFFにしても、最後に変更したチャンネルで使用することができます。

これで親機として使用できます。

9.親機モード･子機モードの設定方法(続き)

■子機モードの設定方法

①電源ボタンを約2～3秒間長押しして電源をONにします。

②LEDが点灯し、ヘッドセットからビープ音が1回鳴ります。その後LEDが点滅します。

③ボリュームアップボタンを押しながら多機能(S)ボタンを押して、親機と同じチャンネルに設定します。

チャンネルLEDの点滅が下記の順に変わります。
（青色 ▶ オレンジ色 ▶ 赤色 ▶ 緑色）

※チャンネルメモリー機能:
電源をOFFにしても、最後に変更したチャンネルで使用することができます。

★これで親機とのペアリングが完了し、子機として使用できます。
(親機の声が聞こえるようになります)

■電源を切る

①電源ボタンを約1～2秒間長押しします。

②ヘッドセットからビープ音が2回鳴り、LEDが消灯します。

10.ボリュームの調節方法

ボリューム調節機能は端末機の出力ボリュームを調節する機能です。

■ボリュームアップ

①ボリュームアップボタンを短く押します。
②ボリュームが最大になると、ヘッドセットからビープ音が1回鳴ります。

■ボリュームダウン

①ボリュームダウンボタンを短く押します。
②ボリュームが最小になると、ヘッドセットからビープ音が1回鳴ります。

11.マイクミュート(消音)の設定方法

親機のマイクをミュート(消音)にすることができます。

①親機の多機能(S)ボタンを約3～5秒間長押しします。

②正常に行われると、ヘッドセットからビープ音が１回鳴り、全てのチャンネルのLEDが順番に点滅します。

③解除するには、多機能(S)ボタンを再び約3～5秒間長押しし、離します。

④正常に行われると、ヘッドセットからビープ音が2回鳴り、本来のチャンネルのLEDのみの点灯に変わります。

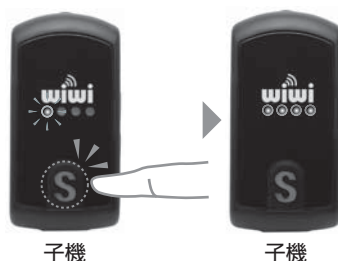
12.発言権の要求

子機から発言権の要求ができます。
先着順で最大2台の子機が同時に発言権を得ることができます。
発言権の要求･解除･拒否の方法は以下の通りです。

■子機からの発言権の要求(子機からの操作)

①子機の多機能(S)ボタンを短く押します。

②発言権の要求が正常に行われると、ヘッドセットからビープ音が1回鳴り、全てのLEDが点灯します。
※使用中のチャンネルは点滅します。

子機　子機

③解除するには、多機能(S)ボタンを短く押します。

④正常に行われるとヘッドセットからビープ音が2回鳴り、LEDの表示が全てから、本来のチャンネルであるLEDのみの点滅に変わります。

子機　子機

■子機の発言権の解除(親機からの操作)

①親機の多機能(S)ボタンを押すと、発言権を持つすべての子機の発言権が解除されます。

②発言権の解除が正常に行われると、ヘッドセットからビープ音が2回鳴ります。

※発言権の自動解除:
親機と子機の通信が不可能な距離に離れたり、通信品質が低下して8秒以上通信ができない状態になると、自動的に発言権が解除されます。

親機

■子機の発言権の拒否(親機からの操作)

※この機能は親機が子機の発言権の要求を拒否する機能です。正常に行われると、該当チャンネルの子機は発言権の要求はできなくなります。

①親機のボリュームダウンボタンを約1～2秒間長押しします。
②発言権の拒否が正常に行われると、ヘッドセットからビープ音が2回鳴ります。
③解除は、同じようにボリュームダウンボタンを再び約1～2秒間長押しします。
④解除が正常に行われると、ヘッドセットからビープ音が1回鳴ります。

13.故障かな?と思ったら

症　状	処　置
電池の使用時間が説明書と異なります。	電池は消耗品であるため、購入時から徐々に使用時間が短くなっていきます。 機器を低温または高温で放置した場合、寿命が短くなる場合があります。
電源が入りません。	電池が充電されているか確認してください。 充電後も改善がみられない場合、弊社または販売店にお問い合わせください。
通話中に通信が途切れます。	電池の電力が不足している場合、このような症状が発生する可能性があります。 機器間での使用範囲から外れたり、障害物によって無線の接続が切れる場合、このような症状が発生する可能性があります。
通話中の雑音がひどいです。	本機器の使用範囲は室内約30m、室外約100m以内です。範囲から外れると雑音が発生する可能性があります。
発言権の要求ができません。	周囲で同じチャンネルを使用する他の親機があるか確認してください。

14.仕様

項目	内容
周波数帯域	2.402～2.483GHz
電波型式	F1D
通信距離	室内/最大約30m 屋外/最大約100m
データ伝送速度	最大1Mbps
連続使用時間※	親機モード/最大約8時間 子機モード/最大約12時間
最大接続台数	1チャンネルあたり255台
充電時間	約2時間
充電池タイプ	リチウムイオンポリマー電池
無線通信技術	PICOCAST
サイズ	65×32×22mm(クリップ含む)
重量	約39g

※連続使用時間は社内テストの平均値を元にしています。
※実際の通信距離や連続使用時間は使用状況や経年劣化によって短くなることがあります。

15.認証

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undersired operation.

FCC ID: ZABSH-320

16.保証規定

1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。
万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
(1)保証書をご提示いただけない場合。
(2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
(4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
(5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
(6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

サンワサプライ株式会社

型番 SH-320		シリアルナンバー J.SH320
お客様	お名前	
	ご住所	〒 TEL
販売店	販売店名・住所・TEL 担当者名	
保証期間 6ヶ月		お買い上げ年月日　年　月　日

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381

BF/AJ/TT